

笠間焼協同組合への技術支援

【相手先企業】

笠間焼協同組合

【目的】

笠間焼協同組合では、それぞれの窯元の製品作りに応えながら、安定した原料供給を行っている。そこで多様化した原料需要に対応する技術的な支援を行いました。

【内容】

笠間焼の原料となる粘土は、一度に大量の原土確保が難しいことや、採掘する場所で原土の性状が異なるため、粘土の安定供給が難しい。そこで笠間焼粘土の安定供給を図るため笠間市大淵地区の原土調査を笠間焼協同組合と行った。

調査現場からサンプルを持ち帰り素地試験を行い、その結果従来の粘土に比べ収縮率が小さく坯土調整に良好であることを得た。

また中国産輸入粘土について、笠間焼協同組合からの依頼を受け技術支援を行った。

【成果】

今回調査した原土は笠間焼協同組合が採掘し、従来の笠間原土と坯土調整を行い、販売している。

また、中国産輸入粘土についても販売されている。



写真 1：原土採掘場

写真 2：笠間粘土の販売所

基礎となった事業：試験研究指導事業（技術支援及び技術相談）

担当部署：窯業指導所 工芸技術部門